



えんだよい



子ども未来局
保育・子育て推進部

菅生保育園

令和8年 10月

朝夕、涼しくなり過ごしやすくなりました。幼児クラスの子どもたちは、『わくわくドキドキすがっこパーク』を楽しみにしています。乳児クラスの子どもたちも一緒に身体を動かしたりして興味津々です。戸外遊びが気持ちの良い季節、青空の下、身体をたくさん動かして元気に遊んでいきたいですね。

行事予定

- 5日、19日(月) 絵本読み聞かせ
(ひつじ、ぱんだ、ぞう、らいおん組)
- 6日(火) わくわくドキドキすがっこパーク総練習
(ぱんだ、ぞう、らいおん組)
- 10日(土) わくわくドキドキすがっこパーク
(ぱんだ、ぞう、らいおん組)
*雨天時 17日(土)
- 13日(火) 年長児交流会
- 20日(火) 園医健診(ひよこ、うさぎ組)
- 22日(木) らいおん組遠足
- 27日(火) ぞう組遠足
- 29日(木) ぱんだ組遠足
- 30日(金) れいんぼー誕生会
(ぱんだ、ぞう、らいおん組)
- *5日～7日 高津看護専門学校の実習生が
クラスに入ります。
- *身体測定は月初めに行います。
- *防災訓練は予告なしで行います。
- *災害伝言ダイヤル 1日(木) 15日(木) です。



地域の行事予定

- 14日(水)、21日(水) 親子でランチ
- 22日(木) あそびの広場
- 24日(土) 宮前区子育てフェスタ

*宮前区子育てフェスタは乳幼児親子への情報発信と交流を行う会で、宮前市民館で行われます。楽しい遊びも体験できますので、ぜひ、遊びに行ってください。

「令和8年度 宮前区保育所等・認定こども園 作品展」

ぱんだ、ぞう、らいおん組の作品がホームページに掲載されます。
10月2日(金)～10月8日(木)です。



園長コラム

保育園と小学校とのつながり

～わくわくドキドキを小学校まで！～

保育園では、小学校への入学がスムーズに行われるよう「アプローチカリキュラム」を、小学校では入学後の学びや生活を支える「スタートカリキュラム」を作成しています。菅生保育園と菅生小学校では、それぞれの取組をつなぎ、よりよい支援につなげるために話し合いを重ね、菅生オリジナルの「架け橋期カリキュラム」を作成しました。

その話し合いの中で、校長先生から「もっと保育園のことを知りたい」という提案があり、8月24日に菅生小学校の先生方約30名が保育体験をされました。先生方と職員との懇談も盛り上がり、「保育園の子どもたちがこんなにいろいろなことに取り組めるとは思わなかった」と驚きの声が聞かれました。

小学校とのつながりというと、年長児が入学前に関わるものというイメージがあるかもしれませんが。しかし今回の取組は、0歳児からの育ちや成長を小学校の先生方に知っていただく貴重な機会にもなりました。保育園で育んだ“わくわくドキドキ”が、小学校、そしてその先の未来へとつながっていくことを願っています。

イラスト出典：マール

うさぎ組の保育から…

夏のあそびをたっぷり楽しみ、一段と成長を感じるうさぎ組の子どもたち。おしゃべりも上手になって「せんせい」と呼びかけてくれることも増えました。お庭のなかよしハウスで「いらっしゃいませ」「どうぞ」とやりとりしながらお店やさんごっこを楽しんだり「あった」「きゅうきゅうしゃきたね」など見つけたものを教えてくれたり、言葉を『伝える』『使う』ことを喜んでいる様子です。

手を洗う時に「あわあわするよ～」と声をかけると「アワワワ～」と手を口にあててみたり、

アンパンマンのお人形に「タッチして～」と保育者が言うと、その場に立ち上がったたり…かわいい間違えもほほえましく過ごしているうさぎ組です。

これからもたくさんおしゃべりを楽しんでいきたいと思います。

10 がつ きゅうしょくだより

こども未来局
保育・子育て推進部

令和8年10月 菅生保育園



旬の食材と献立



●さつまいも

さつまいもはビタミンCやカリウム食物繊維が豊富に含まれている食材です。

特にビタミンCは、加熱しても壊れにくく、様々な調理法でおいしく栄養が摂れます。

今月は「さつまいもサラダ」「味噌汁」「焼き芋」で登場します。



献立の紹介

●川崎市と韓国・富川（ブチョン）市は友好都市提携を結び、今年で30周年を迎えます。

これを記念して、友好都市提携を結んだ10月21日の昼食には韓国料理である「ヤンニョムチキン」や「ナムル」「わかめスープ」、おやつには「チヂミ風おやき」を取り入れました。



子どもにとっての朝ごはん

保育士・看護師・栄養士が連携し、それぞれの専門性を生かして子どもたちに健康に過ごすための大切なお話をする「三者連携集会」。10月は、幼児クラスの子どもたちに、「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムを整えることの大切さを伝える予定です。

子どもは大人よりも
1回に食べられる量が
少ない



必要な栄養素を何回かに分けて
とる必要がある

子どもにとっては1回の食事が
大切な栄養源です！

朝ごはんの内容は？

ステップ1

ごはん・パン



ステップ2

肉・魚・卵・
大豆製品



ステップ3

野菜・きのこ・
海藻・果物



朝ごはんを
食べない

忙しい朝に何品も揃えるのは難しいですね。

上の図を参考に、それぞれの食材を少しずつ取り入れられるように意識すると、バランスのとれた朝食が食べられます。冷凍のブロッコリーやミックスベジタブルなどを活用するのもおすすめです◎

お知らせ

川崎市のHPにて、保育園給食のレシピを公開しています。

右の二次元コードを読み取ってぜひご覧ください。掲載のないメニューについてもレシピが知りたいメニューのリクエストがありましたら、栄養士や担任にいつでもお声がけください。



【川崎市公式HP】
保育園の給食献立と
給食レシピ





10月のほけんだより



こども未来局
保育・子育て推進部

令和8年10月発行
営生保育園

例年に比べると過ごしやすい夏でしたね。店頭には秋の味覚も出始めました。旬のものを味わい、楽しく体調管理をしながら残暑を乗り切れると良いですね。

・インフルエンザの流行が始まりました・

川崎市では7月以降A型インフルエンザの報告数が増加しています。流行開始時期が例年とは異なるため、今後の流行状況を注視し、手洗いや咳が出ているときのマスク着用（年齢や状況による）などの感染対策をお願いします。

大人の場合には、インフルエンザの流行期に入る前にワクチンを1回接種しておくことで発病や発病後の重症化予防に一定の効果があります。

13歳未満の子どもの場合には、ワクチンを1回接種するよりも2回接種する方が、免疫力が上がるので、流行期に入る前に2週間から4週間（可能な場合には4週間）の間隔をあけて2回接種を受けることが望ましいです。（体調等でワクチン接種が難しい方はこの限りではありません）。

適切な感染対策を取りながら、これからの季節を健康に過ごせると良いですね。



～先月の感染症～

RSウイルス感染症やとびひなどがありました。



★園医の先生からの アドバイス★

とびひは受診をしてください。軽症のうちに治療を始めれば、早い段階での完治を望めます。

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症は、発熱から24時間くらい経たないと検査結果が正しく判定されないことがあります。しかし、水分が取れない、機嫌が悪い、ぐったりしている等、状態が良くないときは時間を待たずに受診をお勧めします。

～10月の保健行事予定～

園医健診

10月20日（火）14時ころ

対象：ひよこ・うさぎ組

・一・一・腕を動かさなくなったら・一・一・

お子さんが腕を動かそうとしなくなったら「肘内障」^{ちゅうないしょう}を疑ってみてください。肘内障とは、肘の骨が少しずれて、関節の中で引っかかり痛みを伴う状態をいいます。腕を引っ張られたりした後に腕を動かさなくなることが多いとされていますが、引っ張られなくても肘内障になることがあります。

また、しばらくしてから痛みが治まり、普段通りの様子に戻る場合もあります。しかし、再び痛みを訴えることがあるので、ご自宅での様子を登園時に、職員にお伝えください。受診する際は、整形外科をお勧めします。